

科目	ゼミナールⅢ (R)	担当	横井 康博	履修学年	4年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

大学生生活の集大成として、スポーツマネジメントの意義と必要性について理解を深める。そして、その成果を卒業論文に反映させるための準備作業を行う。さらに就職活動終了のゼミ生には、スポーツ指導者として依頼を受ける地域に派遣する準備も並行して行う。

【履修注意】

就職活動以外は、皆出席が絶対条件である。

【評価方法】

卒業論文に取り組む姿勢を評価対象とする。

【試験について】

卒業論文中間報告会を実施する。

再試験対象者の条件： 行わない。

【予習・復習】

学修時間は1単位45分が文部科学省指針である。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要である。

【教科書】

必要に応じて資料配布を行う。

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	今後の進め方と公認スポーツ指導者資格に関する説明
2	卒業論文計画書提出	卒業論文の骨子完成
3	スポーツ指導者資格	多種多様なスポーツ指導者資格の認識
4	スポーツ指導者としての実践Ⅰ	あらゆる対象者を想定しながら実施
5	スポーツ指導者としての実践Ⅱ	レクリエーション要素を多く盛り込みながら実施
6	スポーツ指導者としての実践Ⅲ	競技的要素を多く含みながら実施
7	「ささえる」スポーツ	スポーツマネジメントコースの総決算
8	スポーツマネジメントとは	スポーツマネジメントの重要性の再認識
9	卒業論文の進行状況チェックⅠ	テーマ選定の基準について
10	卒業論文の進行状況チェックⅡ	資料収集が可能なのか全員で議論
11	卒業論文の進行状況チェックⅢ	学術論文としての評価
12	テーマに基づくディスカッション	互いの研究に関する意見交換会
13	中間報告会の準備	プレゼンテーションに関する諸注意
14	中間報告会の準備	プレゼンテーション資料整理
15	テスト	中間報告会①
16	テスト	中間報告会②